

音楽の力で、誰もが生き生きと暮らせる社会をめざして 障がいのある人たちとの音楽セッション見学会を開催

アーツカウンシル新潟では、年齢や障がいの有無に関わらず誰もが文化芸術を楽しめる環境づくり、文化芸術活動を通じた心身ともに豊かな社会の実現をめざしており、その一環として新潟県音楽療法士協会の取り組みを支援しています。

本取り組みは、音楽療法士と演奏家が福祉施設に出向き、知的障がいのある通所者、施設職員を対象に、即興演奏を用いた音楽セッションを行います。演奏家の奏でる生の音楽を味わい、楽器を自由に演奏することで、「聴く・表現する・関わりあう」ことを実践し、生きがいや幸福感の創出、対象者同士の相互理解を促進します。

今回、市内の福祉施設や通所者のご家族をお招きし、音楽セッションの見学会を開催することになりました。様々な方に本取り組みをご覧いただき、その成果や効果について共有したいと思います。

つきましては、当日の取材・報道についてご協力をお願いいたします。

記

～音楽療法士と演奏家による創造的音楽セッション～

●概要

対象者に馴染みのある楽曲をベースにした即興演奏や、音によるコミュニケーションを楽しみます。

※内容は対象者の反応に応じて変更する場合があります。

●日時：①11月6日(金) ②11月16日(月) 10:00～11:45

※10:00～10:50 セッション、11:00～11:45 意見交換会、①・②とも内容は同一

※セッション終了後、参加された福祉施設の皆様と、意見交換会を行います。

ご覧いただいたセッションについて、感想や質問等をお話しいたします。

●会場：黒崎市民会館 2階 多目的ルーム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場は福祉施設ではなく黒崎市民会館となります。

●対象者：就労継続支援施設B型 結屋（むすびや）通所者及び職員（計14名）

●セッション実施者：新田奈緒美（新潟県音楽療法士協会 音楽療法士）

林 佳保里（クラリネット奏者）

主催：NPO法人 eばしょ結屋／新潟県音楽療法士協会 協力：アーツカウンシル新潟

助成：公益財団法人キリン福祉財団

【お問い合わせ】

新潟市文化スポーツ部文化創造推進課

担当：安沢、山際

電話：025-226-2624

E-mail：bunkasozo@city.niigata.lg.jp

【事業に関するお問い合わせ】

アーツカウンシル新潟

（公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団内）

担当：北沢・根木

電話：025-378-4690

E-mail：artscouncil@niigata.email.ne.jp

(別紙参考)

【対象施設】

法人名：NPO 法人 e ばしょ 結屋

施設名：就労継続支援施設 B 型 結屋 (むすびや)

住所：新潟市西区五十嵐一の町 6861-23

主な利用者：身体・知的・精神・発達に関する障がいをお持ちの方、難病の方など

【音楽療法士】



新田 奈緒美 (にいた なおみ)

日本音楽療法学会認定音楽療法士。新潟県阿賀野市出身。

聖徳大学人文学部音楽文化学科音楽療法コース卒業。

神奈川県や千葉県で障がい者や高齢者の音楽療法を行う。2005 年帰郷し、高齢者複合福祉施設にて、介護予防や脳血管性疾患の方への音楽療法プログラムを立ち上げ実施。現在児童デイサービスや障がい児の親子のためのセッションを行う。

2019 年 Lively Sessions 設立、主宰。介護福祉専門員、介護福祉士。

【演奏家】クラリネット



林 佳保里 (はやし かおり)

共立女子大学文芸学部芸術学科卒業。桐朋オーケストラアカデミー修了。

2003 年、早稲田大学フィルハーモニー管弦楽団とウェーバー作曲クラリ

ネット協奏曲第 1 番を共演。第 24 回レ・スプレンドル音楽コンクール管

楽器部門入賞。受賞者コンサートに出演。2013 年、だいしホールにてソ

ロリサイタルを開催。クラリネットを、馬場明子、エマニュエル・ヌヴ

ー、鈴木良昭の各氏に師事。室内楽を、三界秀実、東貴樹の各氏に師事。

現在は新潟県内を中心に演奏活動、後進の指導に当たっている。トリオ・アンシュミネメンバー。